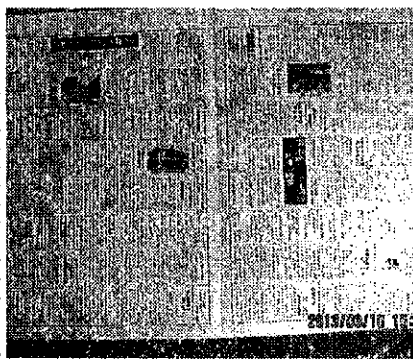


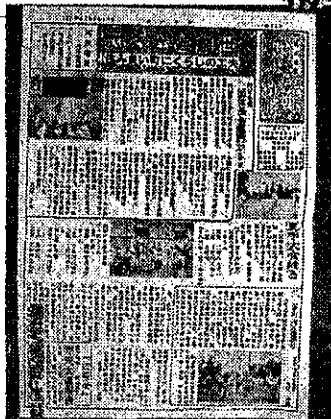
「れいすい」四十数年の歴史を静かに暮

田迎校区公民館の広報紙が発行されて、今年で百四十八号となる。現在、広報紙は「れいすい」として年に五回、六回発行されている。その広報紙は、何時から発行されたか調べてみる事にする。

現在、発行されている「れいすい」の中で現時点で現存するのは、昭和五十七年二月一日発行の第十一号である。その前の「れいすい」は現在の所、残っていないのである。



平成二年の二十号から現在の形に構成されて、田迎校区公民館だより「れいすい」という名前の広報紙になった様である。現存している最も古い第十一号をみると、印刷等全てを業者にお願した様で、その「れいすい」を各家庭に配布していた様である。公民館活動がやっと始まった頃の、広報紙は年に一回の発行であった様である。鉄筆にて原紙を切り、一枚一枚、騰写板で印刷して家庭に配布して、毎年一回の公民館だよりを発行していたのは三十年以上前である。



が悪いものであった。その後、パソコンの発達で、写真もきれいになり、現在の広報紙「れいすい」となつて、各家庭に配布されている。

その「れいすい」は話によると第一号は、昭和47年頃に発行されていて、半世紀を得て今日に至っている。長い歴史を誇る「れいすい」は百四十八号となった。

今後、田迎と田迎西との分離によつて、一応休刊になる。昭和40年後半から発行されて、現在まで四十数年間と歴史ある「れいすい」は、静かに幕をおろす事にする。

田迎の史跡めぐり

シリーズ⑧

明乗寺

出仲間二丁目一十八の二の井手沿いに明乗寺はある。その境内に明乗保育園が設けられている。

明乗保育園には、田迎地区の子どもが約七十名登園している。明乗寺は、真宗西本願寺派、順正寺内末寺で、寛文二年（一六六二）了夢が新古川町に建立した寺である。

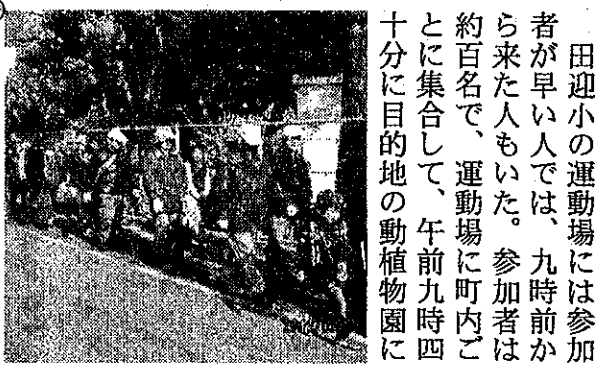
西南戦争の役後、明治十一年八月（一八七八）に出仲間に移り、百三十余年になるが、昭和二十年七月の空襲による戦災で



消失した。現在の本堂は、戦後に再建されたものである。住職は第十二世 松下英信氏、第十三世 松下賢道氏である。現在、田迎校区内の寺としては、明乗寺だけの様である。檀家も多くなって、画図方面まで広がって来ている。なお、廃寺となった旧光明寺の本尊の阿弥陀如来像が保管されている。〈たむかえ散歩より〉

みんな楽しんで

二月十一日(月)に体協主催の田迎校区あるけあるけ大会が実施された。当日は曇一つない晴天であったが、手先が冷たく感じる朝であった。



田迎小の運動場には参加者が早い人では、九時前から来た人もいた。参加者は約百名で、運動場に町内ごとに集合して、午前九時四十分に目的の動植物園に

あるけあるけ

向かって出発した。途中は交通安全指導員の方々が道路を歩行する参加者の安全を守ってくれた。

動植物園には約一時間かけて到着した。全員が動植物園に入園したあと、園内の広場にて、ビンゴゲームが行われた。

ビンゴゲームでは、はやくリーチになつてもなかなかビンゴにならない人や開始して早々にビンゴをする人など気藹々の中でゲームは進められ、全員に賞品が当たるまで続けられた。その後は、自由行動となる。参加者は思い思いに散り、芝生の中で弁当を食べていた。天気には恵まれたあるけあるけ大会は、盛会の内に無事に終了した。

通学路に信号機設置される

25年4月に開校する田迎西小学校への通学路にさくら通りを横断する場所がある。田迎一丁目八丁目から通学する児童は必ず横断する場所に新しく信号機が設置された。

その場所は、さくら通りの中間の十字路である。車の通行量も多く、通学時が心配されていた場所である。地元住民や交通安全協会の努力によつて、本格的な信号機が設置されたのである。一ヶ所設置するのに相当の金額がかかるこの事である。設置されたおかげで四月から通学する児童の安全は守れるわけである。地



日本人の平均寿命

熊本は男女とも 全国で四位

日本の平均寿命は男性79.56才、女性85.90才となっている。熊本県は男性80.29才、女性86.98才となつて、いずれも全国で四位である。

熊本県は全国で上位5位内にはいつているが、健康寿命はすこし差がある様である。健康で長生きする事が大切である。

「死ぬまで、元気で過ごす」つまりピンピンコロリの生活である。それぞれが趣味をもち、自分に合った生活をして充実した日々を送ることが大切なようだ。

これからの高齢社会を人に頼ることなく暮らせる様に健康に注意して生活しようではありませんか。

編集後記

四十数年にわたり「れいすい」に対する御意見、御協力ありがとうございました。また、春となり、暖かくなりましたが、風邪等には充分注意してください。

◎中国から飛来するPM2.5や花粉には、マスクで予防しましょう。

◎田迎校区の住民の皆様、今後の御健康と発展を祈っております。

